

『美術資料』を使って

見つけてみよう! やってみよう! くらしのなかの**伝統の文様**

『美術資料』P.150-151 「伝統の文様」



和柄の成り立ち

文様は、動植物や器物、自然現象などを単純化したり、組み合わせたりしながらつくられています。『美術資料』の説明をもとに、成り立ちを確かめてみましょう。



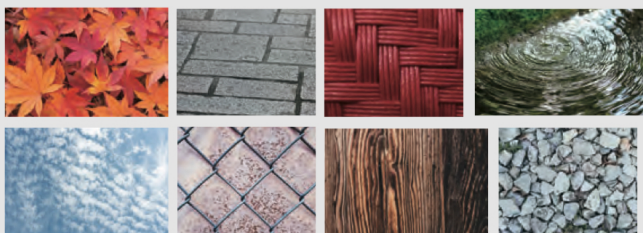
ヒント：身のまわりを観察してみましょう。



▲①「三世大谷鬼次の奴江戸兵衛」
東洲斎写楽 『美術資料』P.133



◀②「見返り美人図」(部分)
菱川師宣 『美術資料』P.185

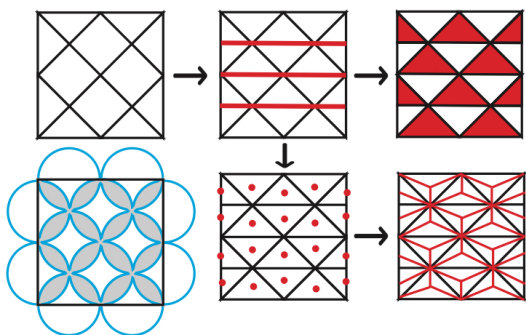


どんなイメージだろう？

様々な形や色の文様を組み合わせることで、どのような表現の効果があるでしょうか。二人の人物の着物からどんなイメージが感じとれるでしょうか。

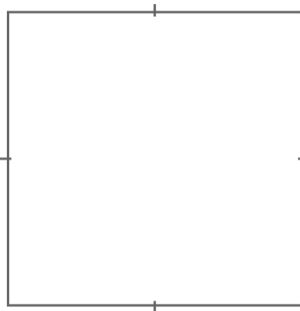
やってみよう！

●伝統の文様を描いてみよう。



ヒント：定規やコンパスも使ってみましょう。

●連続文様を考え、(美術資料を参考に)文様の名前をつけてみましょう。



もとにしたもの

名前

文様を使って表現しよう！